

グリコシルホスファチジルイノシトールホスホリパーゼD

Cat. No. EXWM-3733

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 この酵素は、グルコサミンのO-4が、タンパク質を構造に結合させるオリゴ糖を持つことで置換されるときにも活性を示します。したがって、これはグリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）アンカーの脂質部分からタンパク質を切断しますが、加水分解によって行います。一方、グリコシルホスファチジルイノシトールジアシルグリセロール-リパーゼ（EC 4.6.1.14）は脱離によって行います。これは、基質を界面活性剤や溶媒で可溶化した後にのみ細胞膜に作用しますが、細胞内膜にも作用する可能性があります。

別名 GPI-PLD; グリコプロテインホスホリパーゼD; ホスファチジルイノシトールホスホリパーゼD; ホスファチジルイノシトール特異的ホスホリパーゼD

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.4.50

CAS登録番号 113756-14-2

反応 $6-(\alpha\text{-D-グルコサミニル})\text{-1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール} + \text{H}_2\text{O} = 6-(\alpha\text{-D-グルコサミニル})\text{-1D-ミオイノシトール} + 3\text{-sn-ホスファチデート}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。